

報道関係者 各位

令和6年9月2日

(担当) 安全性情報・企画管理部長 太田 美紀

(電話) 03(3506)9003

TVアニメ『薬屋のひとりごと』とタイアップし、くすり・医療機器の相談の普及啓発に取り組みます

患者・一般向けのくすり相談・医療機器相談の普及広報を図るため、ポスター、リーフレットを作成

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA、理事長 藤原康弘）は、患者・一般向けの「くすり相談・医療機器相談」の普及広報を図るため、TVアニメ『薬屋のひとりごと』（第2期 2025年放送予定）とタイアップします。その一環として、普及啓発ポスター・リーフレットの作成を行います。

◆ タイアップポスター及びリーフレット

〔ポスター〕



© 日向夏・イマジカインフォス/「薬屋のひとりごと」製作委員会

〔リーフレット〕



© 日向夏・イマジカインフォス/「薬屋のひとりごと」製作委員会

「くすり相談」では、患者・一般の方からの、くすりの効果効果、飲み合わせ、飲み方・使い方などのご相談に、専任の相談員がお答えいたします。また、ジェネリック医薬品及びバイオシミラーについては、患者・一般の方のほか、医療従事者からの品質・有効性・安全性に関するご相談も受け付けております。

「医療機器相談」では、患者・一般の方からの、家庭用医療機器の使用目的又は効果、安全に使用するための注意事項などのご相談に、専任の相談員がお答えします。

TV アニメ『薬屋のひとりごと』は、後宮を舞台に「毒見役」の少女が、様々な難事件を解決する、シリーズ累計 3,300 万部突破の大人気後宮謎解きエンタテインメントです。薬師である主人公・猫猫（マオマオ）の推理を通して、「薬」の知識なども学ぶこともできる作品となっています。

この啓発ポスターは医療機関や薬局などに掲示される予定であり、また、啓発リーフレットは医療機関や薬局などで配布される予定です。PMDA は、今回の取り組みを通して、多くの方が PMDA の患者・一般向けの「くすり相談・医療機器相談」について知り、利用するきっかけとなることを期待しています。

■ TV アニメ『薬屋のひとりごと』のご紹介

大陸の中央に位置するとある大国。その国の帝の妃たちが住む後宮に一人の娘がいた。

名前は、猫猫(マオマオ)。

花街で薬師をやっていたが、現在は後宮で下働き中である。

ある日、帝の御子たちが皆短命であることを知る。

今現在いる二人の御子もともに病で次第に弱っている話を聞いた猫猫は、

興味本位でその原因を調べ始める。呪いなどあるわけないと言わんばかりに。

美形の宦官・壬氏(ジンシ)は、猫猫を帝の寵妃の毒見役にする。

人間には興味がないが、毒と薬の執着は異常、そんな花街育ちの薬師が巻き込まれる噂や事件。

壬氏からどんどん面倒事を押し付けられながらも、仕事をこなしていく猫猫。

稀代の毒好き娘が今日も後宮内を駆け回る。

◎ 患者・一般向けの「くすり相談・医療機器相談」の詳細については以下をご覧ください。

<https://www.pmda.go.jp/safety/consultation-for-patients/0001.html>



【関連情報】

TV アニメ『薬屋のひとりごと』公式サイト

<https://kusuriyanohitorigoto.jp/>

第2期は2025年放送

以上